

～理数科2年次生課題研究 第3回校内発表会～

1月18日(水) 12:55～14:35 本校サイエンス館および理科棟において、第3回校内発表会が開催されました。1年半かけて取り組んできた研究の最終の発表会になります。前半は、第2回校内発表会で優秀な評価を受けた4つの班のステージ発表が行われました。

～発表内容～ 「光のWakka」 発表者：大西、小出、田中、松井、岡本、渡邊

「すき間風が奏でる音の謎」 発表者：伊藤、稲葉、田中、田村

「炎色反応の混色制御」 発表者：大山、木村、中島、濱口

「ネンジュモの増殖とマイクロウェーブの関係」 発表者：今村、森、仁科

後半は、理科棟に会場を移し、2年次生の全班がポスター発表を行いました。

なお、「光のWakka」「すき間風が奏でる音の謎」の2班は、2月3日(金)岡山大学で行われる岡山県理数科理数系コース課題研究合同発表会に出場します。(リモートでの発表)



生徒代表(吉井) あいさつ



発表の様子



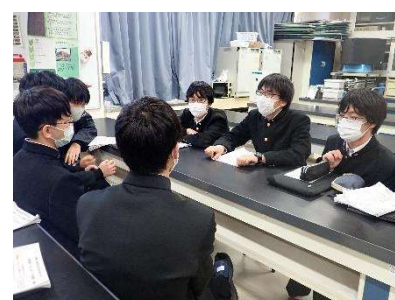
聴衆者の質問に答える

～第3回理数科シンポジウム～

課題研究のノウハウを1年生に伝える目的で実施している「理数科シンポジウム」の第3回目を1月18日(水)の校内発表会後に実施しました。4月、7月と実施し、今回が最後のシンポジウムとなり、2年次生が主体となり、計画・運営しました。1年、2年次生をそれぞれ6グループに分けて行い、課題研究をする上で大切なこと、研究に対する心構えなどを伝えることができました。



ポスター発表の様子



シンポジウムの様子